



## 2015年(平成27年)3月度 理事会 議事録

【日時】2015年3月21日(土) 9:30開始 - 12:30終了

【場所】JSPE 溜池事務所 および スカイプ

【出席者】(●スカイプ 計7名)

(理事) ●川村、●阪井、西川、岩下、山浦、森山、●柴山、●森口、●寺田、●小口、鈴木

(監事) ●竹政

【欠席者】土屋、渋谷、野本、村瀬、(監事)植村 (オブザーバ) 橋口

( )は議決権を委任する理事

### 【審議事項】

1. 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記:森山 承認者:川村、西川、山浦
2. 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 特になし
3. 入退会承認 (会員)

【新入会員】	【退会者】
AF-0074 宇都 智靖 様 PEN-0137 皐月 浩史 様 PE-0234 横山 佳生 様	FE-0230 鵜飼 宗紀 様 FE-0375 中西 清芽 様 PEN-0087 山本 恭弘 様 PE-0048 小林 敦 様 PEN-0041 西山 大三 様 AF-0023 折笠 秀明 様
【資格変更】	【資格喪失】
PE-0235 峯岸 良和 様 (←PEN-0122) PE-0236 鈴木 健治 様 (←PEN-0080) FE-0401 小島 康平 様 (←AF-0073)	
【資格回復】	【その他】
【会員数】	
1 月度理事会後 PE 168 名 準 PE 77 名 FE 110 名 AF 27 名 ST 4 名 合計 386 名 3 月度理事会後 PE 170 名 準 PE 74 名 FE 109 名 AF 26 名 ST 4 名 合計 383 名	

なお、会費未納者(計 64 名)への次年度会費請求方法について会長と会員部会とで早急に手順を決め、対応することとした。

4. 次期役員顔ぶれ確認 (総務) … 資料 01

川村会長より次期も会長受任意思があることが表明され、了承された。

続いて川村会長より次期役員部の部会割当てを次のようにしたいと提案され了承された。

(副会長) 西川、阪井 (総務) 西川、川村 (渉外・事務局長) 鈴木 (広報) 柴山、西川

(会計) 渋谷 (会員) 森口、小口、村瀬、寺田 (企画) 阪井、森山 (教育) 森山、山浦

監事についても今期に引き続き、竹政、植村両氏にお願いすることとし、ご両名の了解を得た。

なお、補強が必要な部会もあるので、4 月末まで新理事を引続き探索することとした。

5. 今期決算見直し確認 (会計) … 資料 02

今期活動計算書は約 30 万円の黒字であることが会計部会より報告された。会計部会、両監事によ



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会  
る会計監査を4月中旬から下旬に事務所で実施することとした。

6. PE登録時学歴審査に関連したJABEEとの面談結果について(渉外)・・・資料04

3月11日夕、川村・土屋・鈴木がJABEE事務所を訪ね、JABEE 殿 岸本副会長・青島事務局長・工藤理事ほかと面談を行った。PE登録にあたってシラバス英訳が日本人エンジニアの負担となっていること、またJABEE課程卒者が登録申請する場合も大方の米州PEボードはシラバス英訳を求めてくる現状などをJSPEより説明した。これに対し、次のJABEE 殿ご意向を聴取した。

- 1) JABEE課程修了者個人に対して、その修了課程が確かにWashington Accordベースであるとの英文証明書を発行することが可能である
- 2) 上記対応を含め、今後JSPEと色々な共同作業を行うことによって、JABEEとしても産業連携や米国への存在感アピールというメリットを出していきたい。このため、JABEEとJSPEとの間で何らかのMOUを締結することも視野に入れていきたい。

このため、PE未登録でかつJABEE課程修了者である会員に対して、上記JABEE英文証明書の発行を希望するかどうかをまず打診してみることにした。

7. 細則更新案(総務)・・・資料05

前回細則改正(昨年5月)以降の業務要領類発行、協力団体制度創設を反映した細則改正案が総務部会から示された。改正細則は次回理事会で議決することとしたが、会員数の維持・増加を見据えた細則改正で対応可能な会費減免策について次のような意見交換が行われた。

- 1) 入会后10年以上経過のPE会員については、本人からの申し出に基づく準会員への移行、会費減免を認めてはどうか? その場合、年齢下限を設けるべきか? → 本人申し出による準会員移行案について異論はあまり無かったが、下限年齢設定は一種の差別であり反対との意見が聞かれた。
- 2) ST(学生)会員はFE受験者増加策の観点でも現行3000円を無料化してはどうか? → ほとんど異論無し
- 3) 新入会者は最初のJSPE有料行事参加を無料とする → 教育、企画部会とも異論無かったため、即実施とした(ホームページやメールでのイベント案内時に初回無料の旨を記載する。参加者から参加申し込み時に初回である旨を連絡してもらう。)

8. 4月11日CPDセミナー実施要領摺合せ(教育、企画)

東京と神戸会場のウェブ連携要領、鬼金コース紹介の会員への事後公開要領、および会員への再案内について関係理事が調整した。

9. 6月総会 特別セミナー 見通し(会長)

NSPE会長に東京総会への参加および特別セミナー講師の依頼を行っていることが会長より報告された。4月に入った時点で、要すれば教育部会も交えて、特別セミナー内容を確定させる。

10. 7月シアトルNSPE総会 派遣計画(渉外)

昨年同様に3名程度派遣で予算化し、会員へ募集開始することとした。次期渉外部会長予定理事より、会期後半の参加を予定との表明あり。

11. 次期予算案の確認(各部会)・・・資料06-1(教育) 06-2(総務) 06-3(会計) 06-4(企画) 06-5(広報)

各部会から次期活動計画・予算案の説明があり、次の申合せを行った。

- 1) エンジニアサロンの所管を現在の企画部会(在阪理事)から教育部会(在京理事)に移す
- 2) ウェブサイトで運用している掲示板機能についてアプリケーションソフト更新、データ移行が至急



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

必要となっている。このため 6 万円見込みの更新作業を広報部会で対応することとした。また 2 年程度以前の掲示板過去データはワードデータとして引き揚げることでデータ移行の簡素化を図ることとした。

- 3) セミナー開催に必要な少額備品などは、予算化されていなくても担当部会長の判断で購入してもよいことを念のため確認した  
 予算案未提出の部会は早急に会長あて提示することとした。

12. 次期業務方針の提案、協議（会長）・・・資料 09

会長より、次期も今期とほぼ同様の活動方針で臨む方向であること、ただし FE 受験者、PE 登録者増に向けた何らかの施策は打ち出したいとの提案があった。これを受け、総会議案を固める 4 月末までに次を検討することとした。

- 1) 国内で PE/FE 受験参考書を取り扱っている業者の確認
- 2) 2012 年発行の PE ハンドブックを改定することを会員部会で予算化

【報告事項】（報告希望事項と提議者・部会名を記載のこと）

1. ウェブサイト戦略打合せ結果（広報）・・・資料 03

西川、柴山、川村、小口、寺田の 5 名が 2 月 25 日夜スカイプ協議を行った。その協議結果と処置状況が報告され、次のことを申し合わせた。

- 1) 協議事項 11. 2) で行う掲示板データ引揚げに伴い、過去どのようなイベント/セミナーが行われたのかを教育部会、広報部会とで情報整理する。
- 2) 英語パンフレットを森山理事が作成する

2. グアム島 Engineers Week 参加報告（会長）・・・資料 07

会長が 2 月 17-19 日 グアム島を訪問し、同島 PE ボードとの面談、同島 Engineer Week セレモニー参加を行った。詳細はマガジン 4 月号記事として紹介される。6 月総会へのグアム島 PE 招待を打診することとした。

3. 八戸高専 特別講義「FE 受験のススメ」報告（川村、鈴木）・・・資料 08

1 月 19 日実施し受講した学生にはおおむね好評であったことが報告された。なお、旅費、謝金は同校より川村、鈴木に直接支払われた。

4. PE 受験登録セミナー（神戸 3/7）、地域交流会（名古屋 3/14）報告（鈴木、小口）

神戸は PEN2 名、FE2 名、非会員 2 名、名古屋は PEN1 名、FE1 名、AF1 名が参加し、少人数ながら JSPE 行事参加は初めてという参加者も多く有意義であった。名古屋大学はシラバス英訳などに親身に対応してくれる等の情報も得られた。

【次回理事会予定】2015 年 5 月 16 日（土）

なお、5/16 午後は東京 PE 受験登録セミナーを八重洲で開催予定。

【議事承認印】

承認	川村 武也	
承認	西川 理	
承認	山浦 良久	
書記	森山 亮	